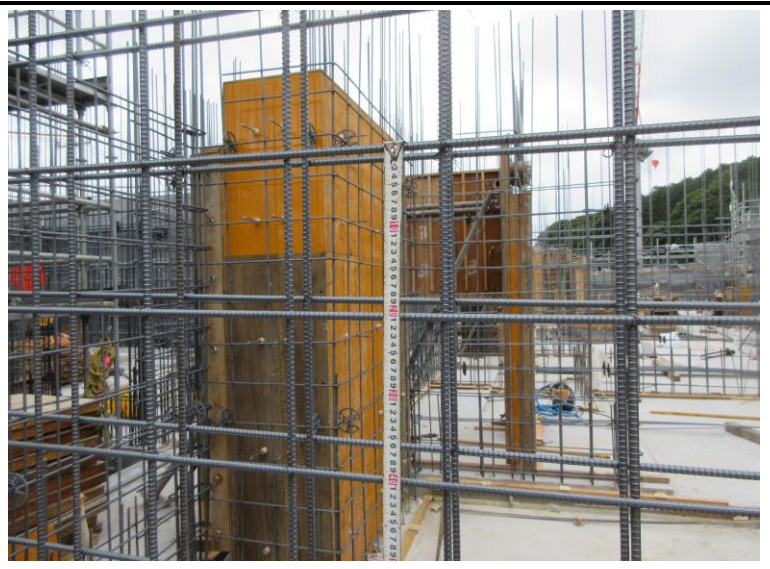


現況検査により認められる状況の記録

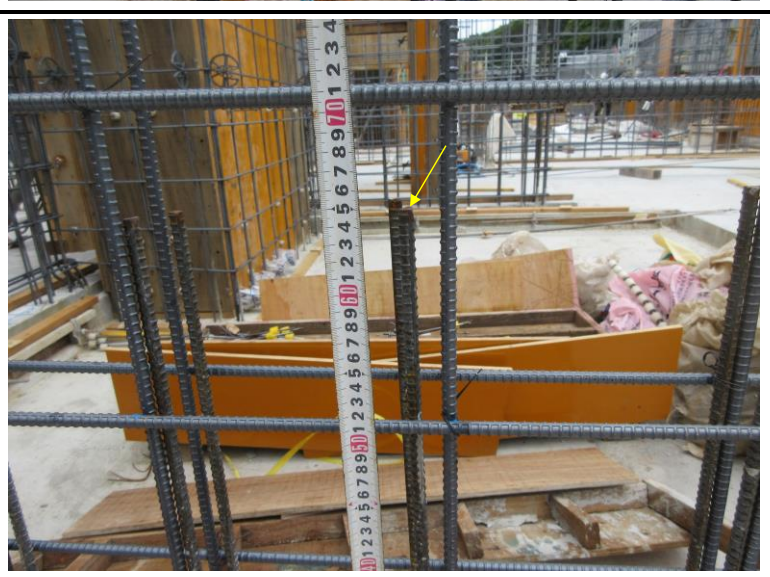
令和5年6月22日	
NO	31
場所	B X 4 通り
部位	W 1 8
計画通りに配筋組（横筋：D10@200mmダブル）が行われていることを確認。	

令和5年6月22日	
NO	32
場所	B X 4 通り
部位	W 1 8
計画通りに配筋組（縦筋：D10@200mmダブル）が行われていることを確認。 （縦筋は内側配筋、横筋は外側配筋）	





令和5年6月22日	
NO	33
場所	B X 4 通り
部位	W 1 8
壁立上がり筋との定着長さ（L1：D10×40＝400mm以上）が確保されていることを確認。	

現況検査により認められる状況の記録

令和5年6月22日	
NO	34
場所	B X 4 通り
部位	W 1 8

鉄筋かぶり厚さ (30mm以上) が確保されることを確認。




令和5年6月22日	
NO	35
場所	B X 4 通り
部位	W 1 8

壁中間部の横筋 (配力筋) の重ね継手長さ (L1 : D10×40=400mm以上) が十分確保されていることを確認。




令和5年6月22日	
NO	36
場所	B X 4 通り
部位	W 1 8

BY 5 通りの W 1 8 への定着 (T型交差部 : 片側通し配筋) は、計画通りの定着長さ (L2 : D10×35=350mm以上) が確保されていることを確認。




現況検査により認められる状況の記録

令和5年6月22日	
NO	37
場所	B X 4 通り
部位	W 1 8
同上。	



令和5年6月22日	
NO	38
場所	B Y 5 通り
部位	W 1 8
壁厚さ (180mm+20mm : 外壁部分である為、外壁側は20mmの増し打ち) が計画通りであることを確認。また、鉄筋かぶり厚さ (30mm以上) が確保されることを確認。	



令和5年6月22日	
NO	39
場所	B Y 5 通り
部位	W 1 8
鉄筋かぶり厚さ (30mm以上) が確保されることを確認。	

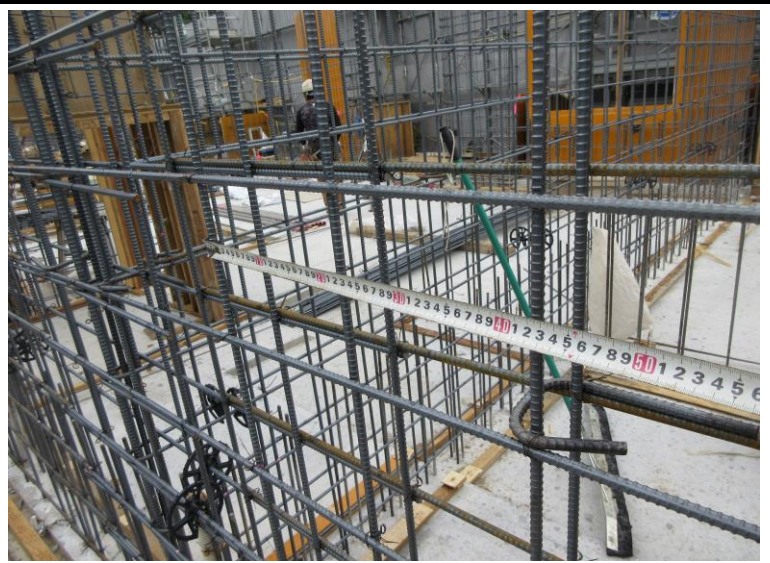


現況検査により認められる状況の記録

令和5年6月22日	
NO	40
場所	BY 5 通り
部位	W 1 8
計画通りに配筋組（横筋：D10@200mmダブル）が行われていることを確認。	




令和5年6月22日	
NO	41
場所	BY 5 通り
部位	W 1 8
計画通りに配筋組（縦筋：D10@200mmダブル）が行われていることを確認。 （縦筋は内側配筋、横筋は外側配筋）	





令和5年6月22日	
NO	42
場所	BY 8 通り
部位	W 1 8 A
開口端部には計画通りの補強筋（横筋：2-D16）が設置されていることを確認。	




現況検査により認められる状況の記録

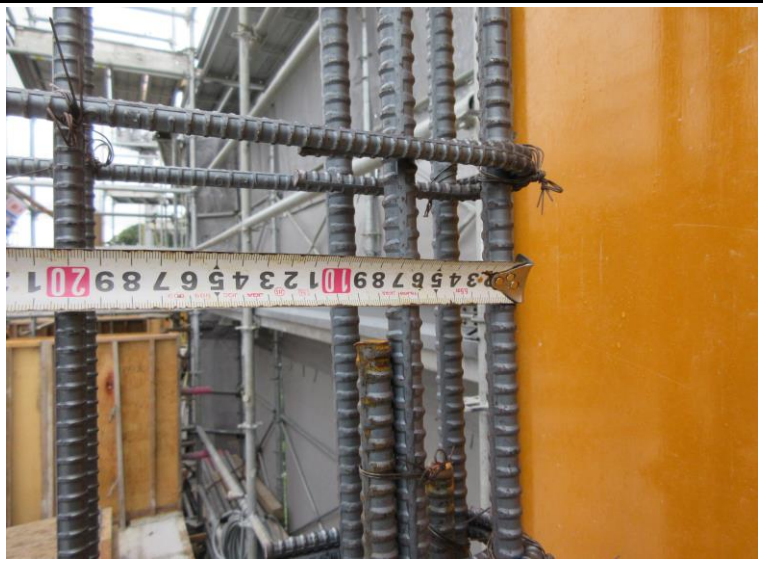
令和5年6月22日	
NO	43
場所	BY8通り
部位	W18A
同上。	




令和5年6月22日	
NO	44
場所	BY8通り
部位	W18A
開口端部には計画通りの補強筋（縦筋：4-D16）が設置されていることを確認。	




令和5年6月22日	
NO	45
場所	BY8通り
部位	W18A
同上。	

現況検査により認められる状況の記録

令和5年6月22日	
NO	46
場所	BY8通り
部位	W18A
開口補強筋（横筋：2-D16）は、定着長さ（L1：D16×40=640mm以上）が十分確保されていることを確認。	




令和5年6月22日	
NO	47
場所	BY8通り
部位	W18A
同上。	




令和5年6月22日	
NO	48
場所	BY8通り
部位	W18A
同上。	




現況検査により認められる状況の記録

令和5年6月22日	
NO	49
場所	雑壁 (MB部)
部位	W1 2 (非耐力壁)

計画通りに配筋組 (D10@200mmシングル：縦横共) が行われていることを確認。




令和5年6月22日	
NO	50
場所	雑壁 (MB部)
部位	W1 2 (非耐力壁)

同上。




令和5年6月22日	
NO	51
場所	雑壁 (MB部)
部位	W1 2 (非耐力壁)

W1 2の出隅部分には、計画 (施工図) 通りに端部補強筋 (1-D13) が設置されていることを確認。




現況検査により認められる状況の記録

令和5年6月22日	
NO	52
場所	雑壁 (MB部)
部位	W1 2 (非耐力壁)

スリーブ貫通部廻りに鉄筋かぶり厚さ (20mm以上) の不足箇所があることを指摘。



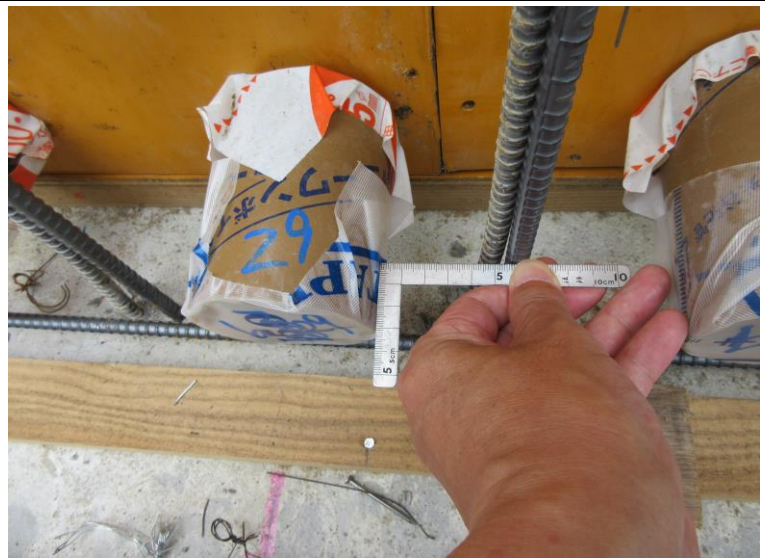

令和5年6月23日	
NO	53
場所	雑壁 (MB部)
部位	W1 2 (非耐力壁)

上記指摘に関しては、その場にて是正が行われたことを確認済。




令和5年6月23日	
NO	54
場所	雑壁 (MB部)
部位	W1 2 (非耐力壁)

同上。上記の同様箇所に関しても適切に是正が行われたことを確認済。



現況検査により認められる状況の記録

令和5年6月22日	
NO	55
場所	雑壁 (MB部)
部位	W12 (非耐力壁)
W18への定着 (L型交差部) は、計画通りの定着長さ (L2: D10×35=350mm以上) が確保されていることを確認。	
	



令和5年6月22日	
NO	56
場所	雑壁
部位	W15 (非耐力壁)
計画通りに配筋組 (D10@200mmシングル: 縦横共) が行われていることを確認。(横筋端部は180°フック付)	
	



令和5年6月22日	
NO	57
場所	雑壁
部位	W15 (非耐力壁)
同上。	
	



現況検査により認められる状況の記録

令和5年6月22日	
NO	58
場所	B X 2 通り
部位	W 1 8
バルコニー手すり壁の上端筋 (D13) の定着長さ (L1 : D13×40=520mm) が確保されていることを確認。	
	



令和5年6月22日	
NO	59
場所	B X 2 通り
部位	W 1 8
計画通りに配筋組 (横筋 : D10@200mm ダブル) が行われていることを確認。	
	



令和5年6月22日	
NO	60
場所	B X 2 通り
部位	W 1 8
計画通りに配筋組 (縦筋 : D10@200mm ダブル) が行われていることを確認。 (縦筋は内側配筋、横筋は外側配筋)	
	

